

消防だより

令和7年（2025年）
10月末現在の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950
吉備金屋消防署 ☎52・5950
清水消防署 ☎25・1243

火災 : 14件
救急 : 1134件
救助 : 24件

令和7年度全国統一防火標語 「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

暖房器具は適切に使用しましょう

寒い冬の時期に欠かせないのが暖房器具です。電気ストーブ・石油ストーブなど、さまざまな種類があり、生活には欠かせないものです。中でも電気ストーブは、給油の必要がなく手軽に部屋を暖められるため、使用している人は多いのではないのでしょうか。しかし、使い方を誤ると火災の原因となります。

火災を未然に防ぐためにも、次に紹介するポイントをチェックしていきましょう。

- ・ストーブの周囲には物を置かない。
- ・電源を入れたまま寝ない。
- ・布団やカーテンなどの近くに置かない。
- ・ストーブの近くで洗濯物を乾かさない。

このように暖房器具を適切に使用して、安全に冬の寒さ対策をしましょう。



年末警戒・出初式の案内

● 年末警戒／12月28日（日）～29日（月）

● 出初式

・日時／令和8年（2026年）1月11日（日）

・場所／明恵の里スポーツ公園

※雨天など荒天時は、きびドームで実施。

積雪・凍結時の事故防止

12月から3月にかけて、積雪や路面の凍結による事故が発生します。普段どおりの運転方法では、交通事故を起こしてしまう恐れがあるため、十分に注意してください。運転方法や道路状況を確認しておくことで、事故を防止することができます。雪道や凍結している路面を走行するときは、次のことに注意しましょう。

- ・タイヤにタイヤチェーンなどの滑り止め装置を着けるか、スタッドレスタイヤ（雪路用タイヤ）を着する。
- ・制限速度にかかわらず減速し、車間距離を十分に取る。
- ・横滑りを起こすことがあるので、ハンドルやブレーキの操作は特に慎重に行う。急発進・急ブレーキ・急ハンドルは絶対に行わない。
- ・できるだけ車の通った跡を選んで走るようにする。



病院の案内

「救急車を利用するほどではないけど、受診できる病院がわからない」という方に、受診可能な医療機関を案内しています。

- 和歌山医療情報ネット
スマートフォンやパソコンなどで「わかやま医療情報ネット」と検索する。
- 救急医療情報センター ☎ 073-426-1199（24時間対応）
- こども救急相談ダイヤル（平日19時～翌朝9時、土日祝9時～翌朝9時）
☎ # 8000（プッシュ回線・携帯電話） ☎ 073-431-8000（ダイヤル回線・IP電話）

